

平 29 年度日本学生支援機構海外留学支援制度（協定受入）

本プログラム「バイオ産業と生物多様性」は、大阪大学生物工学国際交流センター (ICBiotech) が実施し、タイを代表する 4 つの大学からなるコンソーシアム（マヒドン大、モンクット王トンプリ工科大学 (KMUTT)、カセサート大、チュラロンコン大）と連携して実施する海外ラボ・スタディ・プログラムです。「生物資源と環境」に関連するテーマについて学ぶ日本およびタイの博士前期・後期課程の学生を対象として、バイテクノロジー研究能力の向上を図り、研究のバイオ産業への実用化の現状と問題点を理解し、生物多様性の問題を共同で協議して相互理解を深めることを目的として行っています。

平成 29 年度は、平成 29 年 10 月から平成 30 年 3 月にかけて 4 期間に分けて実施しました。

第 1 期については、Frontier lab-mini 制度で未来基金奨学金を利用してフィリピンのデ・ラサール大（1 名）、所属大学の独自の奨学金を活用してカセサート大（1 名）チュラロンコン大（1 名）マヒドン大（1 名）KMUTT（1 名）から計 5 名の学生が来日して（うちセンター受入れ 3 名）、計 11 名で同時に研修・実習を行いました。

第 1 期 (11 名)	10 月 2 日～11 月 8 日 (センター受入 2 名)	マヒドン KMUTT チュラロンコン	2 名 1 名 3 名
	同期日 他奨学金での来日 (センター受入 3 名)	マヒドン KMUTT チュラロンコン カセサート デ・ラサール (フィリピン)	1 名 1 名 1 名 1 名 1 名
第 2 期 (9 名)	11 月 13 日～12 月 19 日 (センター受入 1 名)	カセサート マヒドン KMUTT	4 名 2 名 3 名
第 3 期 (2 名)	平成 30 年 1 月 15 日～2 月 14 日 (センター受入 2 名)	マヒドン カセサート	1 名 1 名
第 4 期 (1 名)	平成 30 年 3 月 12 日～3 月 31 日 (センター受入 1 名)	マヒドン	1 名

総受け入れ人数は 23 名（当センター受入れ 9 名）となりました。

## オリエンテーション



第 1 期 2017.10.2 実施



第 2 期 2017.11.13 実施



第 3 期 2018.1.15 実施

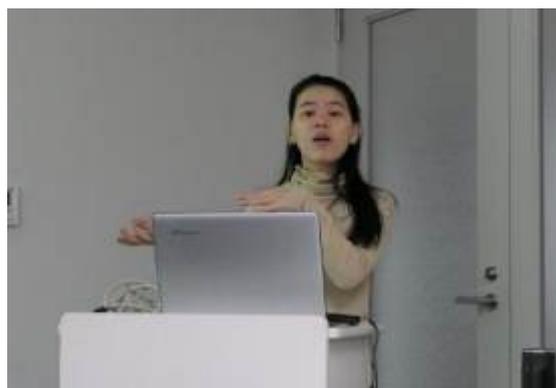
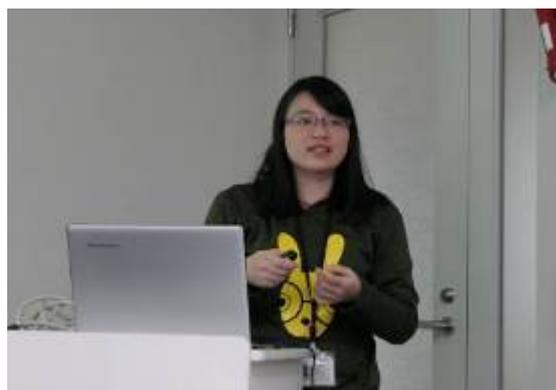


第 4 期 2018.3.12 実施

研修修了報告会および修了証書授与式



第1期 報告会 2017.11.7 実施



第2期 報告会 2017.12.19 実施



第3期 報告会 2018.2.8 実施



第4期 報告会 2018.3.30 実施

学生たちの様子

